

# 平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		担当部課		部課コード	020200	2998-9027		
事業コード	所沢マネジメントシステム推進事業			経営企画課				
020210				グループ				
開始年度		25	年度	終了年度		年度		
政策推進グループ								
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	第5次行政改革大綱						
	関連・類似事業	行政評価推進事業、みんなで考える市の仕事事業						
	根拠法令	所沢市自治基本条例						
総合計画の体系	章	行政財運営	節	行政経営	基本方針	行政経営の考え方に立った改革の継続		
事業開始の背景	厳しい財政状況の中、多様化・複雑化する行政課題に対応するためには、一層の事業の見直しが必要となり、その有効な手段として行政評価が全国的に注目されてきた。そのため平成13年度から庁内プロジェクトチームを設置して行政評価の導入を検討し、平成14年度から事務事業評価を実施した。平成23年度より、ISO14001に基づく環境マネジメントシステム(EMS)と行政評価を統合した「統合マネジメントシステム」として運用してきた。平成25年度からは、ISOの規格から離れた所沢市独自のマネジメントシステムとして、業務改善を中心とした仕組みである「所沢市マネジメントシステム(TMS)」の運用を新たに開始した。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	事業の企画立案・予算化・実施・評価検証などの市政運営を所沢市マネジメントシステムの仕組みに沿って進めていくことで、より合理的かつ効果的に市政を進めていく。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	1,522		件	
	市の全事務事業			平成 27 年度	1,409		件	
事業の具体的な内容及び実施方法	政策評価・施策評価・事務事業評価・二次評価・公共事業評価・市の仕事公開評価事業(みんなで考える市の仕事事業)の実施、組織目標における目標確認制度の運用 評価表及び評価結果の公表 評価結果の予算・計画などへの反映 研修会の開催・庁内広報誌発行による行政評価の周知及び啓発 行政評価制度の点検による制度の更新及び見直し 政策体系図の整備							
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			492	811	965		
	決算(見込み含む)			301	406			
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)			
	正規職員人件費	0.30 人		2,616	0.25 人	2,165		
	事業費合計			2,917	2,571			
	財源内訳	一般財源	2,917		2,571	965		
	国・県支出金							
	その他( )							
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	事務事業評価対象事業	事務事業評価実施数	件	724	752	768	
		公開評価市民参加者数	公開評価の傍聴者数	人	54	43	40	
		組織目標対象事業	組織目標における目標達成に向けた重点事業項目数	項目	65	66		
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	業務改善率	当該年度中に「改善した点」があった事業数 / 一般用・内部管理用の事務事業評価対象事業数	目標値	85	90	90	
				実績	86	90	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図	<input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	101	100	どちらかを チェックしてください
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	組織目標における目標確認制度について、目標設定がグループリーダー級以上の職だったものをグループ員まで拡大した(全職員対象)。これにより組織における個人の目標がより明確になった。							
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	市政に新しい視点や若い熱意を取り入れるため、若手職員を中心とした職員からの意見やアイデアを市政に取り入れる仕組みの充実を図る。			
	<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他					
備	次年度予算		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	予算は、評価活動に伴う謝礼や報酬について計上しているものであり、同様の予算措置で対応していく。			
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性			
	事務事業評価表において、成果指標の目標値が未達成の場合にその理由の記述と分析を行うことにより、PDCAサイクルにおけるC(チェック)からA(アクション)への展開が明確になった。				社会情勢の変化や市民ニーズなどに的確に対応していくため、先進事例などを参考にしながら改善を進める。また、人事評価制度などとの関連性を明確にし、より包括的な仕組みとなるよう検討していく。			
評価日	H28.8.10		評価者職氏名	主幹 平栗 正之				
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	各種評価表・資料の作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無